

しんきゅうさんで家電買い替え調査結果 (CO₂ 排出源調査)

1. 調査事業の目的

- ①家電の使用実態を調査すること
- ②使用実態をもとに、照明や家電の切り替え効果を提案すること
- ③「しんきゅうさん」のソフトを紹介し一般に活用してもらうこと

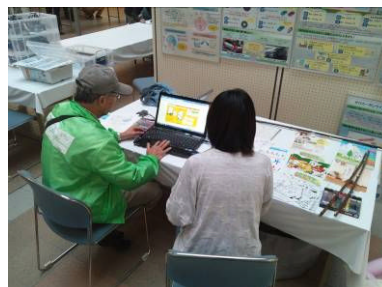
2. 調査方法

県内各地で行われるイベントにブース出展し、ブースを訪れた一般の方を対象にヒアリング調査。

※調査員は、説明会(6/21 開催)に参加したアースサポーター(温暖化防止活動推進員)が務める。

参加イベント一覧

日にち	イベント名	会場	参加者数
i. 6月29日(土)	鯖江市環境フェア	鯖江市・響陽会館	10名
ii. 7月7日(日)	敦賀駅前物産市	敦賀市・敦賀駅前広場	12名
iii. 7月13, 14日(土,日)	ふくいエコライフフェア	福井市・福井県産業会館	23, 34名
iv. 8月25日(日)	福井市環境展	福井市・あさくら水の駅	12名
v. 10月5日(土)	福井テレビ祭り	福井市・福井テレビ駐車場	21名
vi. 11月3日(日)	みはまナビフェス	美浜町・美浜町役場	7名



3. 調査の手順

(1) しんきゅうさん「かんたん比較」の使い方説明と実態調査

- ①しんきゅうさんソフトの概要としんきゅうさん調査提案事業の説明
- ②家電3種(冷蔵庫、テレビ、電球)について調査票(A4, 1枚)をもとに聞き取り調査
- ③画面を見ながらしんきゅうさんソフトの使い方の説明 or 説明しながら代行入力
- ④調査結果のプリントアウト

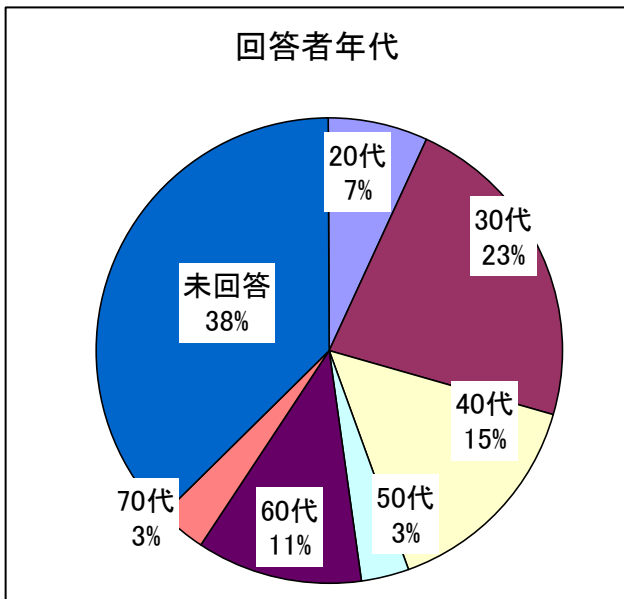
(2) 家電3種の切り替え効果提案+アンケート

- ①調査結果を対象者に渡し、しんきゅうさん比較効果(消費電力量、電気代、CO₂ 排出量)について説明する。
- ②説明終了後、全調査対象者にその場でアンケートに回答いただき、その際切り替え効果の提案を行う。

4. 調査結果

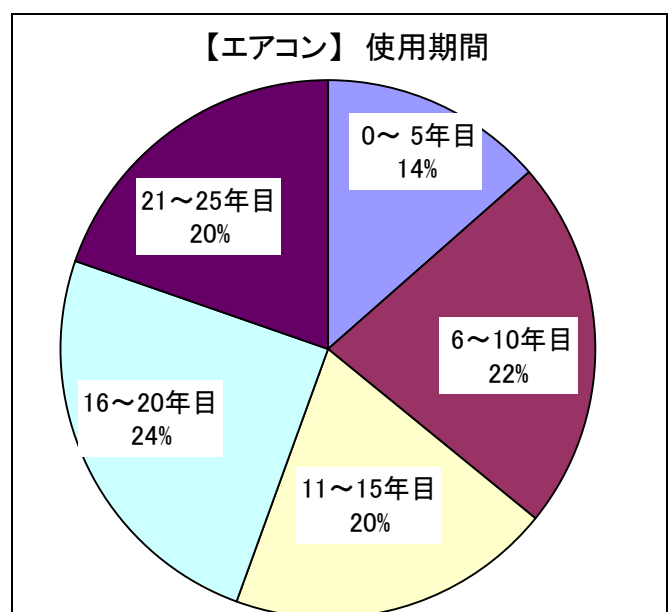
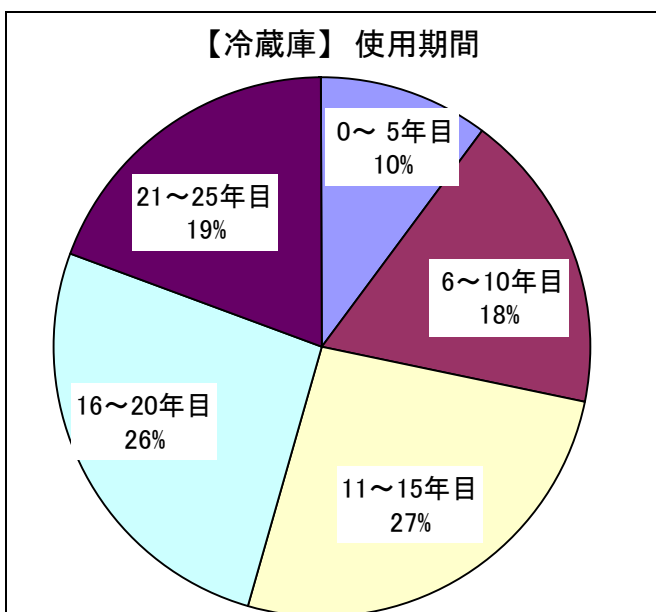
調査数：119件 有効数字88件（73%）

Q. 回答者の年代は？（n=88）



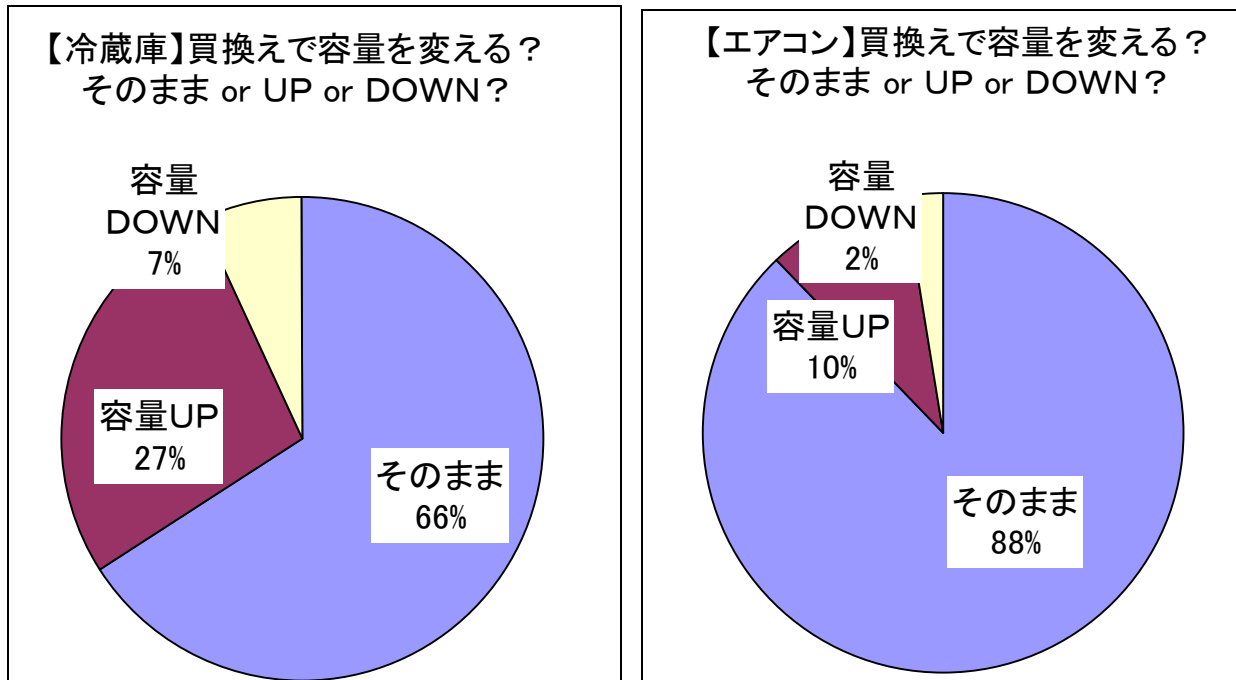
Q. いま使っている家電の使用期間は？（冷蔵庫 n=88 エアコン n=81）

買い替えの目安である10年を越えた使用者が、冷蔵庫では72%、エアコンでは64%もいる。



Q. 買換えて容量を変えますか？（冷蔵庫 n=88 エアコン n=81）

冷蔵庫では 27%が容量UPを求め、7%DOWNもいる。ヒアリングの際、家族数の変化に対応するためと答えられた方が多数いた。なお、エアコンは、買換えても部屋のサイズが変わるわけではないので、容量変更を求める割合が少ないと考えられる。

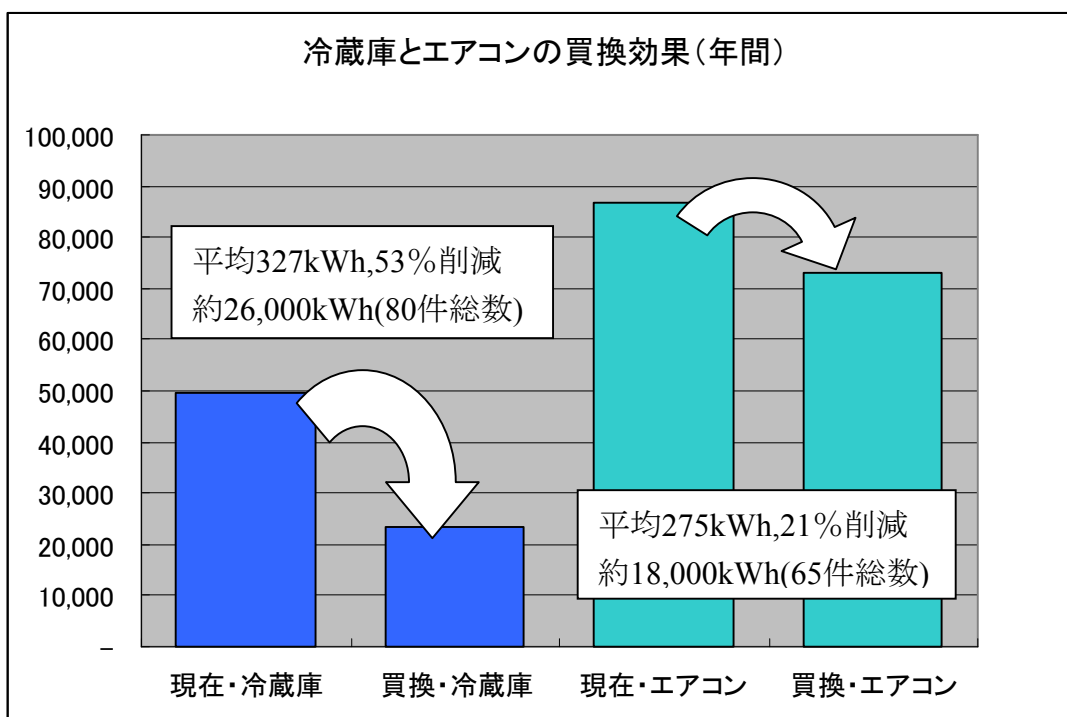


Q. 冷蔵庫とエアコンの買換効果の測定結果（冷蔵庫 n=80 エアコン n=65）

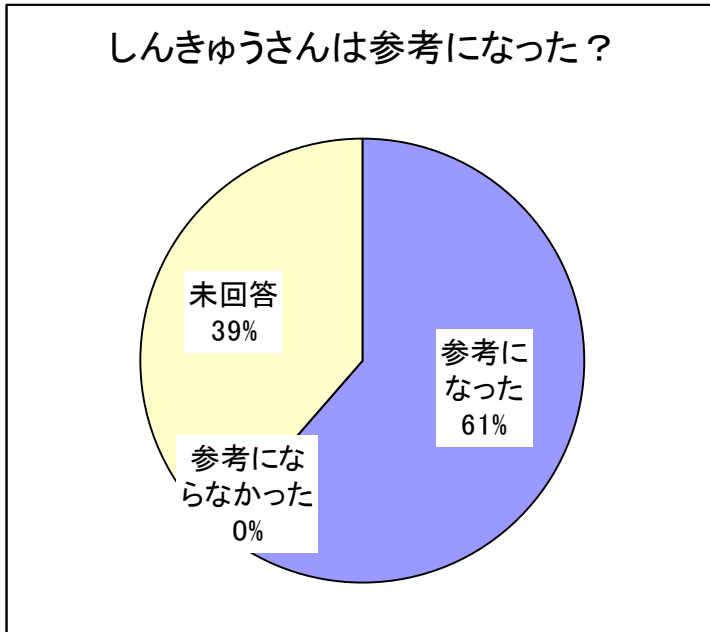
削減効果は、冷蔵庫の方がエアコンよりも2倍以上高かった（冷53% vs エ21%）

その世帯平均の年間削減量は、冷蔵庫が327kWh,約6,500円減、エアコンが275kWh,約5,700円減、

※削減量はしんきゅうさんソフトによる結果を利用



Q. しんきゅうさんは参考になりましたか？ (n=88)



「参考になった」と回答した人の理由一部抜粋(n=26)

電気代の削減額、電気使用量など買い替えの効果が分かった 14名

- ・古い家電と新しい家電を比較するときに、具体的に数値になっていたのでわかり易かった。
- ・家の家電製品がどれだけの電力を使っているかが概ね理解できた

しんきゅうさんソフトの結果が分かりやすい 6名

- ・現在使用中の物との比較がわかり易かった。
- ・特に冷蔵庫が分かりやすい

現状を知ることができた 2名

- ・今のままでも大丈夫と分かった
- ・かなり電気代を使っていることが分かった

使い方のアドバイスも参考になった 2名

- ・冷蔵庫の使い方、もう一度よく整理して使わなくてと思う

平成26年2月

福井県地球温暖化防止活動推進センター

(NPO法人エコプランふくい)